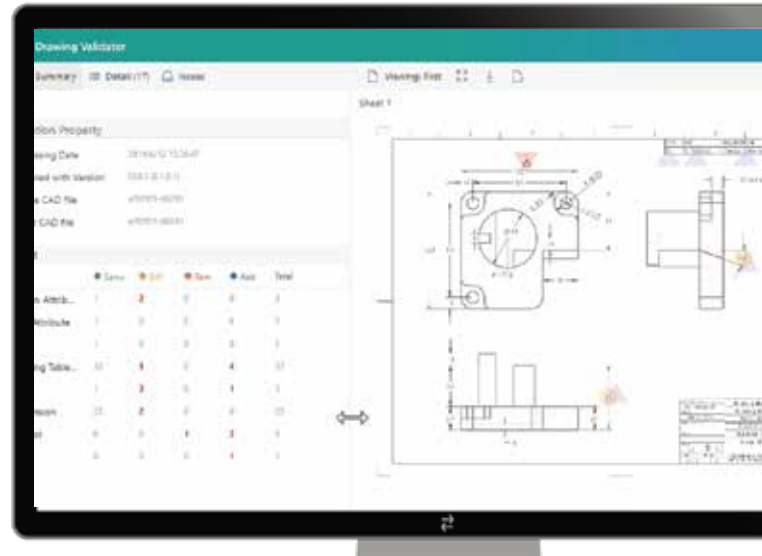


HIGH QUALITY 2D DRAWING VALIDATION TOOL

## 検図を手間なく正確に 意味のある差異 だけ洗い出す

CADデータを利用して二つの図面の差異を  
検出・レポートする2D図面比較ツール



### 寸法や径の数値比較

二つの図面の元となるCADデータから  
セマンティックな情報を取り出し比較

単なる表や注記の位置ずれは対象外に



### 柔軟なカスタマイズ性

何を差とみるか、どこまでの違いを差とするかを  
任意で設定可能

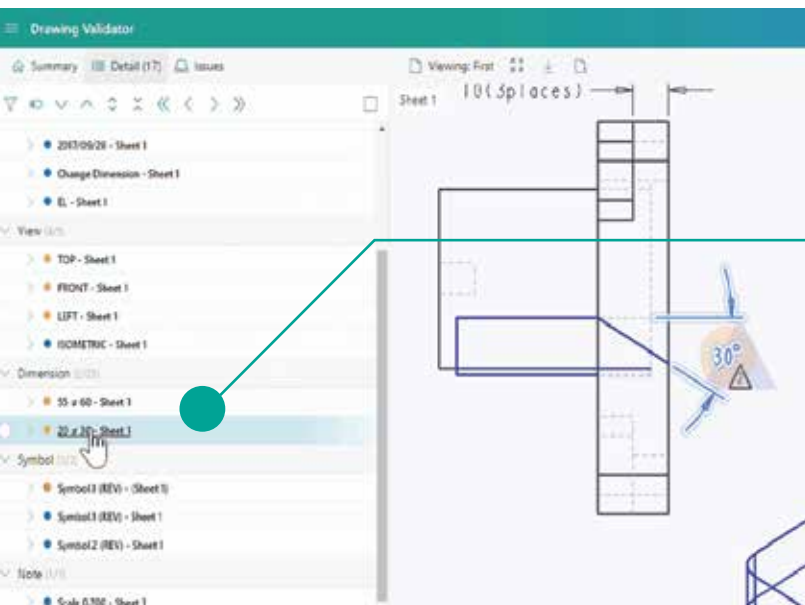
バッチファイルとしてPDMシステムへの組み込みも



### 見やすいレポート

Webブラウザで誰でも閲覧できる  
レポートファイルを出力

差異のリスト化やアニメーション表示で  
見落とし防止



- 一覧リストで抜け漏れなく差異を確認
- アイテムクリックでズームアップ
- 数値の差異は図面を見ず表だけで確認も

PICK UP

検出された差異へのコメント機能

コメントをつけられることで  
後工程への情報伝達が効率的に



図面比較は目視から自動へ、コミュニケーションはスムーズに



後工程の関係者



CUSTOMER'S VOICE



株式会社IHI原動機

陸用事業部 プラントエンジニアリング部  
工事施工設計グループ  
シニアアシスタントマネージャー

福岡和彦様

Drawing Validatorは検図作業を効率化する革新的なツールです

検図工程では、設計変更箇所の確認だけでなく設計者の意図と異なる変更が無意識に加えられていないかも当然確認する必要があります。これまでは画像データ比較ツールを使用して変更箇所のチェックを行ってききましたが、2D図面上の詳細図の配置位置などが少しでも変わればその詳細図全体がすべて差異として検出されるため、その部分の見直しが必要になり完全な自動検出はできませんでした。

Drawing Validatorでは図形要素数・寸法・注記などの変化、変更を3D CADであるCreo Parametricのネイティブデータから自動検出するため2D図面上の要素の配置位置変更などに影響を受けずに、図面データ、すなわちモデルデータの変更差異を完全に自動抽出してくれます。特に大規模なアセンブリデータでは手間や時間が劇的に軽減されます。

Drawing Validatorはものづくり業界全体の3D CADの活用や検図プロセスを大きく変える画期的なツールです。当社もまずは検図ツールとして広く社内に展開していきますが、今後は新たな機能追加によって検図だけでなく3D設計管理全般を効率化するツールに成長すると期待しています。